

# 1次関数（連立方程式の解とグラフ）

1 (1) 点(0, 2)を通るから、切片は 2

右へ1進むと、上へ1進むから、傾きは 1

よって、直線  $\ell$  の式は  $y = x + 2$

(2) 点(0, -2)を通るから、切片は -2

右へ1進むと、下へ2進むから、傾きは -2

よって、直線  $m$  の式は  $y = -2x - 2$

(3) 直線  $\ell$ 、直線  $m$  の式を連立させて解くと

$$x + 2 = -2x - 2$$

$$3x = -4$$

$$x = -\frac{4}{3}$$

$x = -\frac{4}{3}$  を  $y = x + 2$  に代入すると

$$y = -\frac{4}{3} + 2 = \frac{2}{3}$$

よって、交点の座標は  $\left(-\frac{4}{3}, \frac{2}{3}\right)$

2 (1) 方程式  $x - y = 4$  を  $y$  について解くと

$$y = x - 4$$

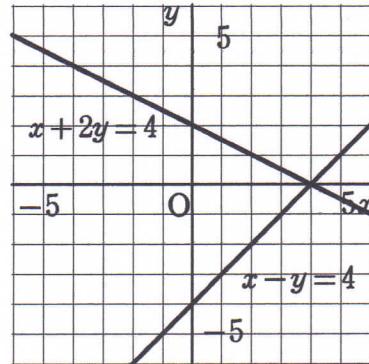
方程式  $x + 2y = 4$  を  $y$  について解くと

$$y = -\frac{1}{2}x + 2$$

よって、グラフは右の図のようになる。

2直線の交点の座標は(4, 0)であるから、

連立方程式の解は  $x = 4, y = 0$



(2) 方程式  $2x + y = 5$  を  $y$  について解くと

$$y = -2x + 5$$

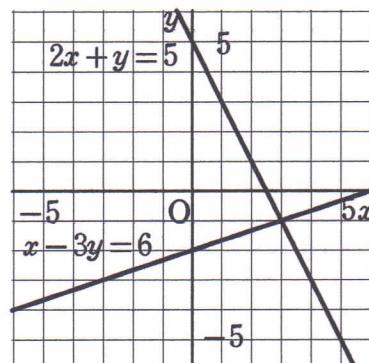
方程式  $x - 3y = 6$  を  $y$  について解くと

$$y = \frac{1}{3}x - 2$$

よって、グラフは右の図のようになる。

2直線の交点の座標は(3, -1)であるから、

連立方程式の解は  $x = 3, y = -1$



〔3〕 2直線  $y = -3x + 2$  ……①,  $y = x - 6$  ……②を連立させて解くと

$$-3x + 2 = x - 6$$

$$-4x = -8$$

$$x = 2$$

$x = 2$  を ② に代入すると

$$y = 2 - 6 = -4$$

よって、交点の座標は  $(2, -4)$